

<巨大ビルの安全のために>

超大規模防火対象物等のシナリオ非提示型図上訓練支援業務のご案内

一般財団法人消防防災科学センター

- **超大規模防火対象物等**でのシナリオ非提示型図上訓練の実施が**特に望まれています!**
- 自衛消防組織の設置義務がある**大規模防火対象物**でもシナリオ非提示型図上訓練の実施が**望まれています!**

(総務省消防庁 大規模地震等に対応した消防計画作成ガイドラインの改訂 平成 31 年 3 月 22 日付消防予第 96 号通知)

超大規模防火対象物等

次の①か②のいずれかに該当するものです。

- ① 超大規模防火対象物
自衛消防組織の設置義務対象のうち、以下の全てに該当する防火対象物のことを指します。
(1)不特定多数の者が利用する特定防火対象物(競技場、商業施設、ホテル等)※、駅舎、空港
(2)収容人員が10,000人以上
(3)高さが200m以上又は延べ面積が200,000㎡以上
- ② 大規模、高層の建築物が地下部分や駅施設等を介して複雑に接続された超大規模な建築物群

※ 特定防火対象物とは、競技場、商業施設、ホテル等の防火対象物で、消防法施行令で定めるもの。

シナリオ非提示型図上訓練のねらい

- シナリオ非提示型図上訓練とは、コントローラーから刻々と付与される**仮想の災害状況**に対し、プレイヤーが災害を疑似的に体験しながら、その役割に応じた**的確な状況判断**を行っていく訓練です。
- シナリオ非提示型図上訓練を行うことにより、**指揮能力・状況判断能力・避難誘導能力等が向上し、自衛消防組織の活動をより有効に機能させることができます。**

シナリオ非提示型図上訓練内容と当センターの支援業務

○訓練参加者

プレイヤーは、本部隊において、隊員や地区隊を指揮する自衛消防隊長となります。状況に応じて、指揮担当や情報担当等の補佐役を参加させることもできます。



当センター支援による東京ビッグサイトの訓練



同左

○シナリオ作成

- ①シナリオは、現実が発生し得る対応困難な災害事象を時系列で作成します。ご要望により、地区隊との連携も作成します。
また、シナリオには、付与する災害事象と想定されるプレイヤーの対応を併記します。
- ②シナリオは、防災センターの管理者側と協議を行い、訓練目的や期待される効果を満たすものに仕上げます。シナリオは、プレイヤーに非開示とします。
- ③作成されたシナリオは、被害想定等を変更することにより、別の図上訓練のシナリオとして活用することができます。

○訓練の実施

- ①訓練シナリオに基づき、進行を管理するコントローラー（センター職員）が、プレイヤーに災害の状況等を口頭又は状況付与カードで付与します。
- ②プレイヤーは、その対応を判断し、コントローラーに回答します。
また、プレイヤーは、状況に応じて補佐役に報告を求めます。
- ③訓練終了後、訓練参加者、防災センター管理者側及び危機管理担当者等による振り返りを実施します。当センターは客観的な第三者の目で訓練全体やプレイヤーの対応等について評価いたします。
- ④訓練及び振り返りは防災センター又は会議室等で行います。所要時間は概ね2時間です。

○消防計画の見直し・報告書作成

ご要望に応じ、消防計画の見直しの提言や訓練結果報告書を作成します。

図上訓練の費用

図上訓練の費用は、事業所のご要望内容及び対象物の態様等によって異なりますので、当センターまでお問い合わせください。

○総務省消防庁のリーフレット「超大規模施設における多数の在館者の安全な避難誘導のために。」においても、「訓練シナリオ作成や訓練時の状況付与等を実施することができる知見や実績がある団体等との連携も有効です。」とされています。

○当センターは、シナリオ非提示型図上訓練の実施を支援する知見や実績のある団体と認められ、平成30年度に総務省消防庁から受託し、4カ所の超大規模防火対象物等のシナリオ非提示型図上訓練の実証訓練を実施しました。また、令和2年8月には、東京ビッグサイトとしては初めてとなるシナリオ非提示型図上訓練の支援を行いました。

○このほか当センターは、多数の地方公共団体の図上訓練の支援実績を有しています。
お気軽にご相談ください。

【問合せ先】 一般財団法人消防防災科学センター 研究開発部 消防支援室

担当：山崎、大賀、平野 (☎)

〒181-0005 東京都三鷹市中原 3-14-1

TEL：0422-24-7811 メール：s-keikaku@isad.or.jp FAX：0422-46-9940

訓練シナリオ例

時間	コントローラーの想定付与	想定される隊長の対応
10:11	① 1階展示場警戒中の消防班から、ホールの複数ブースから出火延焼中、来館者1000名がまだ残っているとの連絡がありました。どのような指示を出しますか。	○火災断定スイッチ押下、119通報指示 ○ITVによる状況確認 ○消防班、避難誘導班の出場指示 ○消火器による初期消火と1階来館者の避難誘導指示
10:18	⑥ 消防班から、1階ホール及び4階ホールの火災は消火器による初期消火失敗との報告がありました。どのような指示を出しますか。	○屋内消火栓による消火活動を指示
10:23	⑩ 1階展示場に出場した避難誘導班から、東側避難口が開放不能となり、来館者が西側避難口に殺到しパニックになっている、けが人発生のおそれありとの報告がありました。どのような指示を出しますか。	○応急救護班の出場を指示 ○情報担当に、放送によるパニック防止を指示